

報道関係各位

2022 年 8 月 10 日
株式会社インテージリアルワールド

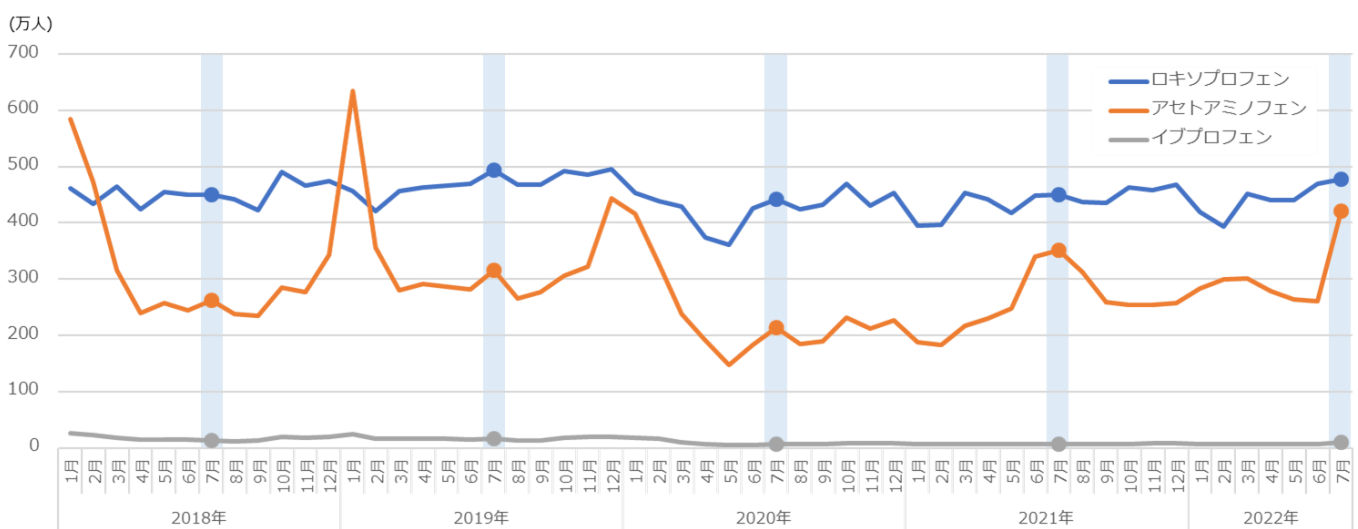
新型コロナウイルス第7波でアセトアミノフェン処方が急増 前月比2倍を超える年代も

医療情報分析サービスを手がける株式会社インテージリアルワールド（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：佐藤 暢章）は、独自に運用する統合医療データベース Cross Fact の 2022 年 7 月データを基に、新型コロナウイルスの感染拡大がレセプトデータに与えた影響を調査・分析しました。

2022 年 1 月の第 6 波以降、新型コロナウイルス新規感染者数は減少が続いていましたが、7 月に入り感染者数が急増し、1 日の新規感染者数が約 25 万人と第 6 波ピーク時の 2 倍以上となる日も出てきました。それに伴い解熱鎮痛剤の処方が急増し、限定出荷となる製品も出てきております。2021 年の夏頃、新型コロナワクチン接種時に処方が急増した解熱鎮痛剤ですが、2022 年 7 月の処方状況はどうだったのでしょうか。解熱鎮痛剤としてよく用いられるアセトアミノフェン、イブプロフェン、ロキソプロフェンについて医療用医薬品市場の動向を見ていきます。

2022 年 7 月の月別推計患者数を見ると、ロキソプロフェン、イブプロフェンに大きな変化はありませんが、アセトアミノフェンは 400 万人を超える患者に処方され、2022 年 6 月比約 60% 増となりました。2020 年 1 月以来の水準で、コロナ禍で最も多くの患者にアセトアミノフェンが処方された月であったことが分かります。

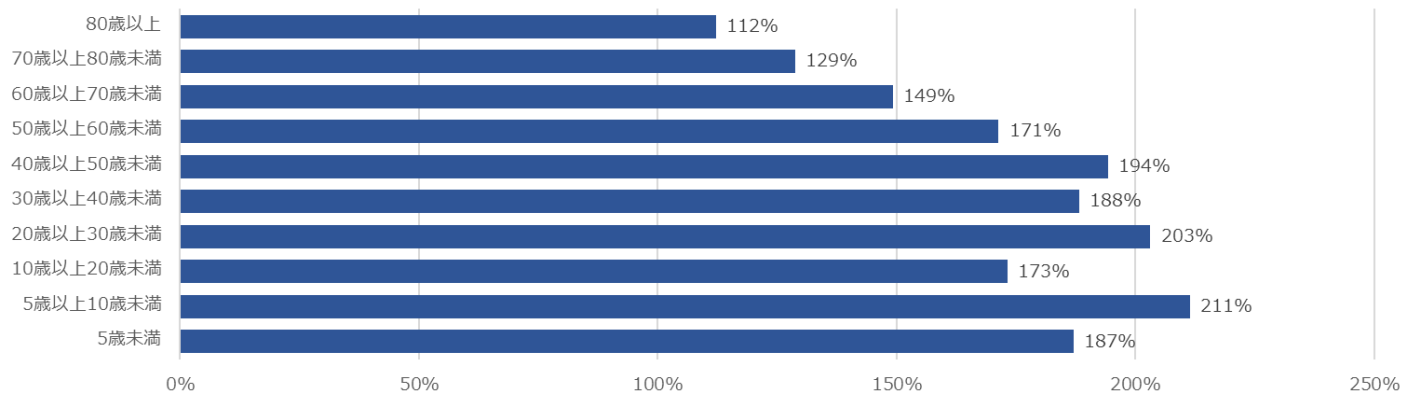
■ 解熱鎮痛剤の推計患者数推移



出典：「Cross Fact」（株式会社インテージリアルワールド）

処方変動の大きかったアセトアミノフェンの推計患者数を年代別に見てみます。7月の患者数を前月と比較すると、どの年代も増加が見られますが、60歳未満の増加が顕著で前月比2倍強の年代も見られました。第7波の感染者の8割強が60歳未満の患者であり、コロナ患者への処方が急増したことが示唆されます

■ 2022年7月のアセトアミノフェン年代別推計患者数 前月比



出典：「Cross Fact」（株式会社インテージリアルワールド）

8月に入ってから新規感染者数は高い水準で推移しており、アセトアミノフェンの需要は引き続き高い状況が続くことが想定されます。アセトアミノフェンは安全性の観点より小児、特に乳幼児において感染に伴う発熱に対する解熱剤として唯一使用される薬剤であり、小児の新型コロナウイルス感染症治療に必要性の高い薬剤となります。7月時点では小児以外にアセトアミノフェンの代替品として使用可能なロキソプロフェンなどの処方増は見られませんが、カロナールの限定出荷に伴い処方変動が起こることが想定されます。

インテージリアルワールドでは今後も新型コロナウイルスの影響を医薬品の処方状況で捉え、いち早くお伝えしてまいります。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社インテージリアルワールド 企画開発部 鹿島田

Eメール: pr-irw@intage.com Tel:03-5294-5990

株式会社インテージリアルワールド 会社概要

会社名 : 株式会社インテージリアルワールド

所在地 : 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-6 御茶ノ水ソラシティ 13 階

代表者 : 代表取締役社長 佐藤 暢章

設立日 : 2005 年 7 月 14 日

資本金 : 1 億 8,825 万円（株式会社インテージヘルスケア 100%出資）

事業内容 :

株式会社インテージリアルワールドは、国内最大級の医療リアルワールドデータベースを運用するリーディングカンパニーです。設立以来、「医療消費者」視点を重視し培ってきた医療リアルワールドデータの知識や分析・加工技術を基に、マーケティングデータや研究用データを製薬企業や研究機関へ提供しています。2020 年 7 月、インテージグループ内ヘルスケアセグメント事業会社から医療リアルワールドデータを当社に集約。それらを活用して新たなソリューションを開発し、よりタイムリーに多様な職種の方々に直接お届けしていくことで、医療リアルワールド業界のファストブランドを目指します。

URL : <https://www.intage-realworld.co.jp/>